

イベント報告「やまねこ博覧会 2017」

開催日時：平成 29 年 10 月 14 日（土）午前 9 時～午後 4 時 30 分
15 日（日）午前 9 時～午後 4 時

●10 月 14 日、15 日

両日とも、ツシマヤマネコを応援している団体によるブースがにぎわっていました。

参加団体： 対馬市役所

（敬称略） NPO 法人どうぶつたちの病院

NPO 法人ツシマヤマネコを守る会

一般社団法人 MIT

岐阜大学 応用生物科学部 動物繁殖学研究室

くもん出版

熊谷さとし



●10 月 14 日（土） 天候：曇り一時雨 入園者数：3062 名

・やまねこふわふわ 利用者数：174 名



今年も対馬市役所によるエア遊具を設置しました。
あいにくの曇り空で昨年ほどの利用はありませんでしたが、子供たちはとても楽しそうでした。

- ・やまねこねこステージ～江戸家小猫の動物物まねライブ～ 午前 11 時～11 時 30 分
観覧者数：126 名



屋外で行ったせいか、とても開放的で通りがかりの人も足をとめて見て行ってくださいました。
30 分の公演でしたが、20 分くらいから雨が降り出してしまい、だんだん強まっていったのが残念でした。しかし、席を立つ方が少なく、多くの方が最後まで楽しそうに観覧していました。

- ・やまねこ紙芝居劇場 午後 1 時 30 分～2 時 観覧者数：146 名



「このしっぽだ～れ？」で始まった紙芝居は、作家キム・ファンさんの紙芝居のお話とテクニックで子供たちは盛り上がり、2 本めの「ツシマヤマネコのシマ」でぐんぐん引き込まれていき、3 本目の「カヤネズミのおかあさん」ですっかり紙芝居の世界に浸っていた様子でした。

- ・やまねこ講演会（大人向け） 観覧者数：122 名



通常、講演会は集客が難しいのですが、開場とともに次々と席が埋まっ
ていき、追加のイスを出しても立ち見ができるほどでした。この日の講演
会は大人向けの内容で、1 時間の講演が 20 分ほど延びてしまったにもか
かわらず、多くの方が最後まで真剣に聞いてくださいました。

- ・ サクラちゃんと一緒に (①午前 11 時 30 分～12 時 ②午後 2 時～2 時 30 分)



今年も大人気のサクラちゃんでした。
お友達や家族と一緒に記念撮影される方が列を作っていました。

●10月15日(日) 天候：雨 入園者数：1356名

- ・ やまねこふわふわ 利用者数：91名



開始早々小雨が降り、次第に雨はしっかりと降ってきましたが、天候を見ながら実施としました。
利用者数は延びませんでした。ふわふわの中は快適だったようで、子供たちは楽しかったと思います。

- ・ やまねこ紙芝居劇場 午前 11 時～11 時 30 分 観覧者数：62名



この時間、雨はしっかり降っていました。しかし、その中でも多くの方が集まってくださり、3本の紙芝居を食い入るように見てくださいました。

・やまねこねこステージ～江戸家小猫の動物物まねライブ～ 午後1時30分～2時

観覧者数：125名



会場は立ち見が出るほどで、ライブも非常に盛り上がっていました。子どもから大人まで、笑いにつつまれた30分でした。

その中でも「へ～」と、感心する声も多く聞かれ、いろいろな動物の勉強にもなったようです。

・ツシマヤマネコの子ネコ 愛称発表 午後2時～2時10分



江戸家小猫さんのライブに引き続いて行ったのもあり、会場は満員でした。

くすだまを対馬市役所の神宮さんと、当園の片山園長が引き、子ネコたちの名前が発表されました。

・サクラちゃんと一緒に

(①午前11時30分～12時 ②午後2時～2時30分 ③午後3時～3時30分)



今年は、当園のキャラクターである「サクラ」と、対馬市の「たまひめ」ちゃんが登場するという、初のコラボレーションでした。多くの方が一緒に写真撮影をして、楽しい思い出を作ってくださいました。

第6回ということもあり、「やまねこ博覧会に来ました！」と言って下さる方がとても多くて嬉しく思いました。あいにくの天候でしたが、雨にもかかわらず来園して下さいましたみなさま、本当にありがとうございました。来年もお楽しみに！



子ネコたちの前には常に人だかりができていました。

この機会にみなさまに関心を持っていただけたことを次のステップに繋げていきたいと思えます。